

レオロジーってまいちよく分からない…。粘弾性測定がうまくいかない…。講師が“レオロジー”について分かりやすく、やさしく・おもしろく解説。実際に装置で測定しながらの解説も行いますので、具体的な測定方法も学ぶことができます。



# レオロジー入門講座

講義と実習でく 易しく・分かりやすく・おもしろく > 学ぶ



日時	2019年8月1日(木) 10:30~17:00	会場	東京・墨田区堤通 リバーサイド隅田13F (株)アントンパール・ジャパン セミナールーム
受講料	54,000円 ⇒S&T会員 51,300円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価: 本体50,000円+税4,000円 会員: 本体47,500円+税3,800円)		資料・昼食付

**第1部** 10:30~15:20 **レオロジーの基礎と測定・評価の要点** 東亞合成(株) R&D総合センター 製品研究所 主事 高木 晃 氏

**趣旨** 本講演は、会社に入ってから「レオロジーを始めた方」、「レオロジーの測定はできるけど解析の仕方がよくわからない方」、「レオロジーの応用解析をもっと知りたい方」を対象にしたセミナーです。レオロジーはポイントさえ掴めれば誰でも理解できます。そのポイントを実際に測定した結果を基に、分かりやすく・やさしく・おもしろく説明します。また、測定上の注意点や設定パラメーターもご紹介いたします。なお、今回の講演では、ほとんど数式は出てきません(ただし、重要な式は紹介します)。レオロジーを勉強する第一歩として講演を聴いて頂ければと思います。

<b>プログラム</b>	1. レオロジーの概念 1.1 レオロジーで何がわかるのか? 2.1 レオロジー挙動を利用した商品 2. レオロジーの共通語 2.1 フックの法則 / ニュートンの法則 2.2 粘弾性測定 2.3 貯蔵弾性率と損失弾性率 3. ずり速度と粘度の関係 3.1 粘度計とレオメーターの違い 3.2 チクソトロピー / レオペクシー / ダイラタンシー 3.3 アロンアルプアの粘度調整 4. 粘着性能と粘弾性挙動 4.1 粘弾性を用いた塗布性の評価	5. 種々の粘弾性測定 5.1 歪み分散測定 5.2 温度分散測定 5.3 周波数分散測定 5.4 定常流動粘度 5.5 ずり速度 5.6 応力緩和測定 6. 測定後の解析(得られたデータの取り扱い方) 6.1 時間-温度換算則 6.2 スライムの緩和時間を求める 6.3 ゴム平坦部から絡み合い点間分子量を求める 6.4 高分子鎖一本に何個の絡み合いがあるか 6.5 ゲル化臨界点 7. その他 7.1 非線形粘弾性	<input type="checkbox"/> 質疑応答 <input type="checkbox"/>
--------------	---	---	--

**第2部** 15:30~17:00 **実習 レオメーターの使い方 ~歪み分散・周波数分散・ずり速度を測ってみる~** (株)アントンパール・ジャパン ビジネスユニット キャラクターゼーションマネージャー 宮本 圭介 氏

**趣旨** 本講座では、レオメーターを用いて実際に測定を行います。手で触れた感触(官能評価)がレオロジーデータとしてどのように数値で評価できるかを体験すると共に、レオメーターの測定手順、測定テクニックをレクチャーします。

<b>プログラム</b>	1. 粘弾性体って? 2. 粘度計と粘弾性測定装置の違い? 3. 粘弾性測定の基礎せん断速度の算出から、G', G''の導き方まで 4. 回転測定とその応用例 4.1 粘度カーブ測定	5. 振動測定とその応用例 5.1 ひずみ分散測定 5.2 周波数分散測定 5.3 温度分散測定 6. レオメータを用いた実演 6.1 ハンドクリーム 6.2 食品サンプル など	<input type="checkbox"/> 質疑応答 <input type="checkbox"/>
--------------	---	---	--

■2名同時申込みで1名分無料■ (1名あたり定価半額の27,000円)

※2名様ともS&T会員登録をいただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 B190801 (レオロジー) P

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。  
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<b>今後のご案内</b>	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み <input type="checkbox"/> 希望しない	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<b>お支払方法</b>	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日) <input type="checkbox"/> 当日現金払い	
<b>通信欄</b>	

- 受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
- お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
- お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。
- 個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
- キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
  - ・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
  - ・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
  - ・開催当日~2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
- ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**S&T サイエンス & テクノロジー**  
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
 サイエンス&テクノロジー株式会社  
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
 〒105-0013  
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
<http://www.science-t.com>